

“農業の担い手確保・農的魅力的開発に取り組んでいます” 株式会社アグリメディア

高山村では本年度より、農業の担い手確保および農的魅力的開発に向けた3カ年計画に取り組んでいます。計画の策定・実施は農業ビジネスを手掛ける(株)アグリメディア(東京都目黒区、代表取締役：諸藤貴志)に委託をしています。

現在高山村では農家の高齢化が進み、将来の担い手確保が課題となっています。そこで、全国で農業特化人材サービスをおこなっているアグリメディアの知見やネットワークを活用し、高齢化による農業の後継者不足や遊休農地を解消するための「受入体制整備プラン」を策定し、実現に向けて動いています。

受入体制プランでは既存の地域おこし協力隊制度を活用し、村内に複数ある受け入れ農家にて研修を実施。就農に必要な技能の習得を目指してもらいつつ、複数の農家での研修をおこなうことで「目指したい農業」を見つけてもらいます。また、3年の任期終了後にスムーズに就農ができるよう、村とアグリメディアで準備をする専用の実習は場にて自身による営農実習もおこないます。

実習は場では、新規就農後を想定しながら営農してもらいますが、ただ販売するのではなく、一般市民向

けの農業体験を実施し、参加者に収穫してもらう予定です。この農業体験を通して、高山村を訪れる人を増やし、農業体験を新たな魅力とすることを目指しています。

5月13日には道の駅「中山盆地」にて、後藤村長とアグリメディア社の諸藤社長との対談がおこなわれ、新規就農者支援や農業の魅力発信に関して改めて、意見交換がされました。「若者に人気のある有機農業、高山村には有機農業に取り組む農家も多く、魅力として発信していきたい」としています。

同社では6月以降に農業体験などのイベント開催を予定しています。



株式会社アグリメディアとは？

「農業を、実りある事業に」をミッションとし、市民向け貸し農園「シェア畑」など農地活用事業、農業専門求人サイト「あぐりナビ」など農業人材事業、道の駅「清川」など流通事業などを行っています。現在は様々な知見を活用し「農あるまちづくり」をコンセプトとした地域の活性化にも取り組んでいます。2011年創業。東京都目黒区。

5/13

ヤマメ(稚魚)の放流体験教室を実施しました

5月13日(金)に高山小学校3年生(20名)が、吾妻漁業協同組合の協力によるヤマメの放流体験を行いました。

子ども達は、真剣な様子で作業を行っていました。

大きくなってまたこの川に戻って来てくれると良いですね。



5/10 移動音楽教室開催

5月10日、村民体育館にて群馬交響楽団による移動音楽教室が開催され、小・中学生が参加しました。八木節のアレンジから楽器紹介・クラシック・現在の人気曲まで様々なジャンルの素晴らしい演奏を聴かせてくださいました。

様々な種類の楽器に会場からは驚く声や拍手も起きていました。手拍子や手をつかったアクションで観客も一緒に楽しめる演出もあり、会場が一体となり盛り上がりを見せていました。



5/2
集會 こどもの日



5月2日(月)、こどもの日集會を行いました。自作の鯉のぼりをみんなの前で紹介しました。年長さんは加えてかぶとと金太郎の前かけを作りました。工夫したところや頑張ったところもうまく発表できました。元気に「鯉のぼり」の歌をうたい、「かしわ餅」を食べました。

5/18~20

高山中学校 高原学校

高山中2年生29名が、2泊3日の高原学校(榛名湖周辺)へ行ってきました。コロナ禍の中、皆様の協力により無事に行事を終えることができました。生徒たちが協力しながら、自ら学び、さまざまな自然やものに触れる中で、心身ともに成長できる貴重な経験となりました。



カッター実習



アウトドアクッキング
(やしそば)



レクリエーション



キャンプファイヤー



5/25

さわやか
あいさつ運動

村内のこども園、小学校、中学校において毎月実施されているさわやかあいさつ運動。

5月は、いじめ防止月間ということもあり、PTA本部役員の方にも参加していただきました。



登山用の杉製の杖100本を ガイドボランティアの会へ寄贈

4月29日、尻高在住の有志の方より、村ガイドボランティアの会のイベント用に、杉の木の手端で出来た丹精込めた杖・100本を提供していただきました。長さが大中小とあり、穴を通した黒紐付きで、角も削ってある丁寧なつくりの杖です。今後のイベントに活用させていただきたいと思っています。大変ありがとうございました。この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。



ガイドボランティア企画 「カタクリ登山」快晴にて満喫

4月30日、カタクリの群生する小野子山へ登山。カタクリの見ごろは過ぎていましたが、以前より範囲が広がり、見栄えるものもありました。

頂上には昼前に到着。晴天に恵まれ、雪を冠った谷川連峰や武尊山などが、とても眩しく見え「見晴らし最高」といった声も聞こえてきました。

大パノラマを堪能した後、全員無事に下山。有志の方よりいただいた杖も早速配布させていただきました。大好評でした。

ポピー畑が見頃を迎えています

五領の山口正二さんが自宅周辺の休耕田を利用し栽培しているポピー畑が見頃を迎えています。

山口さんがポピー畑を開始して今年で26年、面積は6,000㎡ほどの広さで、主に、赤・ピンク・白のポピーが一面に広がっています。

「オープンガーデンなので、いつでも気軽に足を運んでください。」と山口さん。

見頃：毎年5月下旬頃から6月中旬頃まで
(気候等により時期が前後することがあります。)



※写真は令和2年度撮影